

ナシ生育情報

第 1 報
千葉県農林水産部
令和 5 年 5 月号

開花期は平年と比べて大幅に早まりました。着果は並～良好な地域が多くなりました。果実肥大は平年並～やや良好です。

【気 象】

表 1. 令和 5 年 2～5 月の気象 (アメダス佐倉)

月	半旬	平均気温 (°C)			降水量 (mm)			日照時間 (hr)		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
2 月		5.9	3.7	4.8	39	80	58	170	205	170
3 月		11.9	9.8	8.3	101	102	109	172	185	170
4 月	1	12.9	8.5	11.1	0	68	21	42	17	30
	2	15.3	15.2	12.1	8	0	21	32	53	30
	3	17.1	15.9	13.0	32	22	20	36	32	29
	4	16.0	12.8	13.9	3	32	18	32	19	29
	5	14.7	18.6	14.7	0	35	17	28	31	29
	6	17.8	16.3	15.7	18	40	16	31	16	31
月平均/計		15.6	14.5	13.4	61	197	113	200	168	180
5 月	1	17.8	15.2	16.6	1	21	16	56	41	31
	2	16.2	16.8	17.1	133	14	19	33	24	29

注 1) 平年は平成 3～令和 2 年の 30 年間の平均

2) 数値は、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

【生育状況】

■開花・結実

本年の自発休眠（低温を必要とする休眠）覚醒日は、前年より 3～7 日遅く 2 月中旬～下旬となりました。3 月の気温は平年より +3.6°C と極めて高くなったため、開花も極めて早くなりました（表 1、表 2）。農林総研の開花盛は、前年と比べ「幸水」で 10 日、「豊水」で 11 日早く、平年と比べ「幸水」で 13 日、「豊水」で 14 日早くなりました（表 2）。なお、調査開始（「幸水」1979 年、「豊水」1981 年）以降最も開花が早かった令和 3 年と比べると、「幸水」では 2 日遅く、「豊水」は同日でした。

着果は、農林総研では「幸水」、「豊水」とともに並、市川市の「幸水」は良、鎌ヶ谷市の「豊水」は並でした。

■果実の肥大

5 月 10 日の果実の大きさを満開後日数の横径の平均値で比較すると、「幸水」では平年と比べ農林総研、市川市ともに 105% とやや大きくなりました。4 月の気温が平年より +2.2°C と高かったためと考えられます。一方、「豊水」では農林総研が 100%、鎌ヶ谷市が 101% と平年並でした（表 2）。

表 2. 基準調査園における生育調査（5 月 10 日）

品 種	調査地	樹齢	開花期 (月/日、(日))			着果状 況	横径 (cm、%)			縦径 (cm、%)		
			始	盛	終		果径	暦日	満開後	果径	暦日	満開後
幸水	農林総研	19	3/30(+10, +11)	4/ 2(+10, +13)	4/ 6(+10, +14)	並	2.57	(141, 148)	(117, 105)	2.37	(147, 143)	(123, 107)
	市川市	38	4/ 2(+ 7, +11)	4/ 5(+ 6, +12)	4/ 7(+ 8, +14)	良	2.45	(120, 141)	(110, 105)	2.21	(118, 132)	(108, 105)
豊水	農林総研	43	3/25(+12, +13)	3/29(+11, +14)	4/ 3(+11, +14)	並	2.66	(127, 141)	(105, 100)	2.60	(127, 136)	(107, 102)
	鎌ヶ谷市	39	3/27(+14, +15)	4/ 1(+11, +15)	4/ 6(+10, +14)	並	2.63	(129, 145)	(102, 101)	2.55	(123, 138)	(101, 102)

注 1) 開花期の () は、前年及び平年との差を示した。－は遅い、＋は早いとした。

2) 横径及び縦径の () は、前年及び平年の値を 100 とした比で表した。

【栽培管理のポイント】

■本摘果の実施

「幸水」等の早生品種は早急に実施しましょう。「幸水」及び「豊水」の本摘果後の着果数は、裂果や軸折れの発生を見込んで、目標収穫果数の約10%増しにします。

■新梢管理

翌年の短果枝の花芽を確保するため、果そう葉から2次伸長した新梢は、5月～6月上旬の短いうちに、果そう葉の2芽上（葉のない芽）で摘心します。摘心は側枝背面の果そうから発生したもの、側枝基部付近等を優先するとともに、樹勢等を考慮し過度の実施は避けてください。

■「幸水」の予備枝の育成

先端の新梢以外で伸長するものは、3葉残して摘心します。主枝や垂主枝から発生した予備枝候補の新梢は仰角30°程度に誘引します。

■病害虫対策

千葉県（5月17日発表）の病害虫発生予報によると、向こう1か月間の予想発生量は、黒星病がやや多、アブラムシ類及びカメムシ類が並となっています。

気象庁（5月18日発表）によると、6月19日までの予報として、気温は高くなり、降水量、日照時間は平年並みと予測されています。黒星病菌の感染最適温度は17～18℃です。この程度の気温下で降雨等により濡れた状態が続くと、黒星病が感染しやすくなるので注意が必要です。黒星病のスス状の病斑がある果そうや果実等は見つけ次第除去し、土中に埋めるか園外に持ち出します。6月下旬頃までは、発病葉は取り除きます。黒星病の発生が多い園では、病斑のある葉や果実の除去を徹底するとともに、散布間隔があく場合は臨機防除を行います。ただし、治療効果のあるDMI剤は連用すると耐性菌出現の可能性があるため、使用は年3回以内とします。

表3. 協力調査地における生育調査の結果（5月10日）

品種	調査地	樹齢	開花期(月/日)			開花 状況	果径(cm)		着果 状況	病害虫発生状況及び 特記事項
			始	盛	終		横径	縦径		
幸水	市原市	16	4/ 3 (4/ 8)	4/ 5 (4/12)	4/ 7 (4/14)	並	2.69 (2.01)	2.42 (1.87)	良	
	木更津市	23	4/ 1 (4/ 9)	4/ 5 (4/12)	4/ 9 (4/16)	並	2.70 (2.25)	2.60 (2.06)	良	
	印西市	25	3/31 (4/ 8)	4/ 3 (4/11)	4/ 8 (4/15)	やや多	2.67 (2.23)	2.42 (2.10)	良	
	柏市	12	3/31 (4/ 9)	4/ 3 (4/12)	4/ 9 (4/21)	やや多	2.64 (2.16)	2.29 (1.92)	良	
	いすみ市	35	4/ 2 (4/11)	4/ 5 (4/13)	4/ 8 (4/15)	並	2.46 (1.96)	2.32 (1.99)	並	
	一宮町	20	4/ 4 (4/12)	- (4/14)	4/ 6 (4/16)	並	2.76 (1.79)	2.45 (1.50)	並	
	香取市	30	4/ 1 (4/10)	4/ 3 (4/13)	4/10 (4/19)	並	2.23 (1.91)	2.15 (1.78)	やや良	黒星病少し
豊水	八千代市	20	3/24 (4/ 9)	3/30 (4/10)	4/ 5 (4/17)	やや多	2.41 (1.88)	2.36 (1.93)	良	黒星病多 強風で枝折れ・傷
	館山市	20	3/31 (-)	4/ 3 (-)	4/ 5 (-)	並	2.23 (2.15)	2.31 (2.21)	やや良	
	旭市	25	3/30 (4/ 9)	4/ 1 (4/12)	4/ 4 (4/16)	並	2.70 (2.30)	2.59 (2.10)	並	5/12調査、黒星病有
	香取市	20	3/30 (4/ 5)	3/31 (4/11)	4/ 5 (4/14)	並	2.67 (2.17)	2.43 (2.04)	並	
	四街道市	10	3/26 (4/ 7)	4/ 1 (4/10)	4/ 4 (4/13)	並	2.58 (2.32)	2.66 (2.25)	並	
あきづき	鎌ヶ谷市	24	3/26 (4/ 5)	4/ 1 (4/10)	4/ 5 (4/13)	並	2.59 (2.05)	2.45 (2.00)	やや良	
	船橋市	12	3/28 (4/ 7)	4/ 1 (4/11)	4/ 6 (4/14)	多	2.59 (2.32)	2.45 (2.11)	良	
	松戸市	25	3/30 (4/ 8)	4/ 1 (4/10)	4/ 3 (4/13)	やや多	2.62 (1.92)	2.71 (2.11)	良	雹害少し
	いすみ市	14	3/29 (4/11)	4/2 (4/14)	4/ 6 (4/19)	やや多	2.38 (1.75)	2.19 (1.66)	やや良	

注) () 内の値は、前年の値を記載した。

【生育情報の問合せ先:千葉県農林総合研究センター 果樹研究室 電話 043-291-9989】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>